

地域活動を応援する

地域のわ通信

R5年8月
NO.87

過去の「地域のわ通信」は
こちらをご覧ください。



子ども店長と副店長が誕生した！ 地域カフェ 「サロン南の丘」



神奈川区には、好きなことを楽しみながら地域活動をしている人が多くいます。小学生だって負けていません！

斎藤分南部町内会館で開いている地域カフェ「サロン南の丘」では、子ども店長と副店長が活躍していると聞き、さっそく先日、二人の様子を見に行ってきました。



写真① 子ども店長をしている辻井亮太さん（写真右）と
子ども副店長の佐藤春さん（左）

写真② 二人の活動を見守る「サロン南の丘」を運営する斎藤分南部
町内会の地域のみなさん

子ども店長 and 副店長が生まれたのは…

【店長】 2022年6月～
●亮太さん（小学5年生）

幼稚園の年中のころからコーヒーの淹れ方に興味がありました。斎藤分南部町内会が毎月発行している『[斎南ミニだより](#)（[地域のわ通信 NO.66](#)で紹介）』の中で「サロン南の丘」の記事が目に入り、お母さんと一緒に行ってみました。コーヒーを出していると聞いて、自分からお手伝いたい！と言いました。

【副店長】 2023年4月～
●春さん（小学4年生）

「サロン南の丘」でビンゴ大会があるのを『[斎南ミニだより](#)』で知りました。面白そうだったので友だちと参加しました。そこで亮太くんが手伝っている様子を見て、楽しそうだなと思って一緒に手伝うようになりました。





給仕をしたり〜!(^~^)!

写真① 「サロン南の丘」の様子
 写真② 入口に立つのぼり
 写真③ 写真やイラストが多く子どもでも読みやすい『齋南ミニだより』（7月号）

■ 地域の大人との交流

「サロン南の丘」は、今年（2023年）の11月で6周年を迎える地域カフェです。民生委員や地域のボランティアさんが運営し、毎月第2土曜日の10時から2時間、シニア世代を中心に齋藤分南部町内会の会館が賑わいます。スタッフの自分たちも楽しめるカフェを目指し活動している地域カフェに、そこに子ども店長と副店長が加わり、カフェの魅力がさらにアップしたようです。

亮太さんと春さんはインタビューに「カフェでは地域の方が優しく接してくれます。近所を歩いていて、カフェに来ている人から声をかけてもらうこともあります。“ありがとう”と言ってもらえるのが嬉しくて、やりがいになっています」と、しっかりした口調で伝えてくれました。

「亮太さんと春さんが来てくれるようになって、カフェがとても和やかになりました。地域の方もあたたかく迎えてくれて良い雰囲気です」と、民生委員の青島さんも笑顔で話してくれました。

写真 民生委員の青島さん



■ 若い世代につながる地域カフェ

「サロン南の丘」は当初、木曜日の開催だったのですが、幅広い世代でも参加しやすいようにと、2年前から開催日を土曜日に変更したそうです。さらに昨年からは子ども店長と副店長が誕生し、その友だちが来たり、親世代と一緒に来る機会が増え、シニア世代から子どもまで多世代が遊びに来る地域カフェに育ってきています。

人が集い、まちの情報が行き交い、いろんなチャレンジのきっかけにもなるのが地域カフェの面白さです。「南の丘サロン」には、子どもたちのチャレンジを快く受け入れ、地域みんなで見守りながら育てていくやさしさがありました。これからますます、子どもたちと親御さん世代を地域につなぐ大事な場として発展していく予感にあふれていました！



『サロン南の丘』の概要	
場 所	齋藤分南部町内会館 (齋藤分町35-32)
活動日	月1回 第2土曜日 10~12時 *8月は休み
参加費	100円 コーヒー（ホット&アイス）/紅茶/ ジュース *お菓子付き *テイクアウトも可
対 象	どなたでも
問合せ先	六角橋地域ケアプラザ TEL:045-413-3281